

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】令和1年5月23日(2019.5.23)

【公開番号】特開2017-191512(P2017-191512A)

【公開日】平成29年10月19日(2017.10.19)

【年通号数】公開・登録公報2017-040

【出願番号】特願2016-81461(P2016-81461)

【国際特許分類】

G 06 F 8/65 (2018.01)

G 06 F 8/60 (2018.01)

G 06 F 9/445 (2018.01)

H 04 N 1/00 (2006.01)

G 06 F 13/00 (2006.01)

【F I】

G 06 F 9/06 6 3 0 A

G 06 F 9/06 6 1 0 Q

G 06 F 9/06 6 4 0 A

H 04 N 1/00 1 0 7 Z

G 06 F 13/00 5 3 0 B

【手続補正書】

【提出日】平成31年4月11日(2019.4.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項9】

画像形成装置のファームウェアを更新するための更新ファイルを配信するサーバ装置と通信可能な画像形成装置であって、

更新用ファームウェアと、前記更新用ファームウェアに基づく更新処理の完了後に画像形成装置の設定をそれぞれ異なる設定にカスタマイズするための複数のカスタマイズデータと、を含む更新ファイルを、前記更新ファイルに含まれる前記複数のカスタマイズデータのうちで、前記更新ファイルの配信対象となる複数の画像形成装置においてそれぞれ適用すべきカスタマイズデータを示す設定情報とともに取得する取得手段と、

前記取得された更新ファイルに含まれる前記更新用ファームウェアに基づいて、前記画像形成装置のファームウェアの更新処理を行う更新手段と、

前記更新処理が完了すると、前記取得された更新ファイルに含まれる前記複数のカスタマイズデータのうちで、前記取得された設定情報に従って選択したカスタマイズデータの適用処理を行う適用手段と、

を備えることを特徴とする画像形成装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項12

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項12】

画像形成装置のファームウェアを更新するための更新ファイルを配信するサーバ装置と通信可能な画像形成装置の制御方法であって、

更新用ファームウェアと、前記更新用ファームウェアに基づく更新処理の完了後に画像形成装置の設定をそれぞれ異なる設定にカスタマイズするための複数のカスタマイズデータと、を含む更新ファイルを、前記更新ファイルに含まれる前記複数のカスタマイズデータのうちで、前記更新ファイルの配信対象となる複数の画像形成装置においてそれぞれ適用すべきカスタマイズデータを示す設定情報とともに取得する工程と、

前記取得された更新ファイルに含まれる前記更新用ファームウェアに基づいて、前記画像形成装置のファームウェアの更新処理を行う工程と、

前記更新処理が完了すると、前記取得された更新ファイルに含まれる前記複数のカスタマイズデータのうちで、前記取得された設定情報に従って選択したカスタマイズデータの適用処理を行う工程と、

を含むことを特徴とする画像形成装置の制御方法。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

本発明の一態様に係る画像形成装置は、画像形成装置のファームウェアを更新するための更新ファイルを配信するサーバ装置と通信可能な画像形成装置であって、更新用ファームウェアと、前記更新用ファームウェアに基づく更新処理の完了後に画像形成装置の設定をそれぞれ異なる設定にカスタマイズするための複数のカスタマイズデータと、を含む更新ファイルを、前記更新ファイルに含まれる前記複数のカスタマイズデータのうちで、前記更新ファイルの配信対象となる複数の画像形成装置においてそれぞれ適用すべきカスタマイズデータを示す設定情報とともに取得する取得手段と、前記取得された更新ファイルに含まれる前記更新用ファームウェアに基づいて、前記画像形成装置のファームウェアの更新処理を行う更新手段と、前記更新処理が完了すると、前記取得された更新ファイルに含まれる前記複数のカスタマイズデータのうちで、前記取得された設定情報に従って選択したカスタマイズデータの適用処理を行う適用手段と、を備えることを特徴とする。